

基準の特例等適用申請書

①〇〇年〇〇月〇〇日

東京消防庁

②〇〇消防署長 殿

③申請者

住 所 東京都千代田区大手町 1-〇-〇

電話 03 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇

④

氏 名 東消株式会社 代表取締役 消防 太郎



消防法施行令第 29 条の 4 の規定の適用を下記のとおり受けたいので、火災予防条例第 47 条の規定に基づき申請します。

記

|                  |  |                    |       |                    |
|------------------|--|--------------------|-------|--------------------|
| ⑤<br>防火対象物の概要    | 名 称  | 東京消防マンション          |       |                    |
|                  | 所 在 地  | 東京都千代田区大手町 1-〇-〇   |       |                    |
|                  | 防火地域   | 防火地域               | 用途地域  | 第一種中高層住居専用地域       |
|                  | 敷地面積   | 50,000㎡            | 延べ面積  | 30,000㎡            |
|                  | 用途   | 5 項口 (共同住宅)        | 構造・階層 | 耐火造・地上 11 階、地下 1 階 |
| ⑥ 特例等適用対象等       | 消火器、屋内消火栓設備、スプリンクラー設備、動力消防ポンプ設備、自動火災報知設備、非常警報設備、避難器具、誘導灯及び誘導標識                   |                    |       |                    |
| ⑦ 設計者            | 住 所  | 東京都千代田区大手町 1-〇-〇   |       |                    |
|                  | 氏 名  | 〇〇株式会社 代表取締役 △△ △△ |       |                    |
| ⑧ 施工者            | 住 所  | 東京都千代田区大手町 1-〇-〇   |       |                    |
|                  | 氏 名  | 〇〇株式会社 代表取締役 △△ △△ |       |                    |
| ⑨<br>防火安全技術講習修了者 | 住 所  |                    |       |                    |
|                  | 氏 名  |                    |       |                    |
|                  | 修了証番号  |                    | 修了年月日 |                    |
|                  | 修了課程   |                    |       |                    |
| ⑩<br>申請事項及び理由等   | 通常用いられる消防用設備等に代えて、特定共同住宅等における必要とされる防火安全性能を有する消防の用に供する設備等を設置したいので、基準の特例等の適用を申請する。 |                    |       |                    |
| ※ 受 付 欄          |  | ※ 経 過 欄            |       |                    |
|                  |  |                    |       |                    |

- 備考
- 1 申請者が法人の場合、氏名欄には、その名称及び代表者氏名を記入すること。
  - 2 特例等適用対象等欄には、特例等の規定の適用を受けようとする消防用設備等の種類、火気使用設備若しくは器具の種類又は客席、避難通路等の別を記入すること。
  - 3 防火安全技術講習修了者欄は、当該講習修了者が本届出書の内容について消防関係法令に適合しているかどうかを調査した場合に記載すること。
  - 4 ※欄には、記入しないこと。

【記入要領】

|               |   |
|---------------|---|
| ①<br>申請日      | 申請日を記入してください。   |
| ②<br>申請先      | 申請先の消防署名を記入してください。  |
| ③<br>申請者      | 申請者（基準の特例等の適用を受けようとする者）の住所、電話番号及び氏名を記入し、押印してください。<br>※ 法人の場合は、法人名及び役職名を併記してください。  |
| ④<br>根拠条文     | 基準の特例等を適用する根拠条文を記入してください。<br><<記入例>><br>（消防法施行令第29条の4により適用する場合）<br>消防法施行令第29条の4<br><del>火災予防条例第 条</del><br>（消防法施行令第29条の4と火災予防条例第47条により適用する場合）<br>消防法施行令第29条の4<br>火災予防条例第47条 |
| ⑤<br>防火対象物の概要 | 「名称」欄<br>基準の特例等の適用を受けようとする防火対象物の名称を記入してください。  |
|               | 「所在地」欄<br>基準の特例等の適用を受けようとする防火対象物の所在地を記入してください。  |
|               | 「防火地域」欄<br>基準の特例等の適用を受けようとする防火対象物の敷地が属する防火地域名を記入してください。   |
|               | 「用途地域」欄<br>基準の特例等の適用を受けようとする防火対象物の敷地が属する用途地域名を記入してください。   |
|               | 「敷地面積」欄<br>基準の特例等の適用を受けようとする防火対象物の敷地の面積を記入してください。   |
|               | 「延べ面積」欄<br>基準の特例等の適用を受けようとする防火対象物の延べ面積を記入してください。  |
|               | 「用途」欄<br>政令別表第1に掲げる防火対象物の用途のうち、該当するものを記入してください。   |
|               | 「構造・階層」欄<br>基準の特例等の適用を受けようとする防火対象物の構造及び階層を記入してください。   |
|               |   |
|               |   |
|               |   |
|               |   |
| ⑥<br>特例等適用対象等 | 消防法施行令第7条に規定されている消防用設備等の種類を記入してください。  |

基準の特例等適用申請書

|                                    |   |
|------------------------------------|---|
| <p>⑦<br/>設計者</p>                   | <p>基準の特例等の適用に係る設計をした者の住所及び氏名を記入してください。<br/>※ 法人の場合は、氏名欄に法人名及び役職名を併記してください。</p>                          |
| <p>⑧<br/>施工者</p>                   | <p>基準の特例等の適用に係る工事の施工をする者の住所及び氏名を記入してください。<br/>※ 法人の場合は、氏名欄に法人名及び役職名を併記してください。</p>                       |
| <p>⑨<br/>防火安全<br/>技術講習<br/>修了者</p> | <p>届出の内容を調査した防火安全技術講習修了者の住所、氏名、修了証番号、修了年月日及び修了課程を記入してください。<br/>※ 法人に属する者の場合は、氏名欄に法人名及び役職名を併記してください。</p> |
| <p>⑩<br/>申請事項<br/>及び理由等</p>        | <p>申請事項及び理由等を記入してください。</p>  |